

# 花巻清風支援学校

## 研究テーマ

「主体的な姿」を目指した授業づくり

～単元・題材構想シートと個別の評価シートの活用を通して～（2年計画の1年次）

### 1 全体研究

#### (1) 主題設定の理由

本校では、学校目標を平成30年度より「仲間とともに 今を主体的に」と掲げ、教師主導ではなく児童生徒主体の教育活動を行っている。研究推進においても、児童生徒一人ひとりが「今」、いきがい、やりがい、手応えを感じられる授業を目指し、授業づくりや授業改善を行ってきた。

令和2年度研究では、過去2年間の研究を引き継ぎ、発展させ、令和元年度の研究仮説『学びに向かう力、人間性等』を目指す授業づくりを行うことで、他の2つの柱『知識及び技能』や『思考力、判断力、表現力等』が身に付くだろう』について立証したいと考えた。令和元年度研究では仮説を検証する手段が不明瞭だったためである。研究を進めるに当たり考えたことは次の2点。まず、授業づくりの過程では、本時や一単元にとどまらず、他の単元とのつながりや年間を通しての単元構成をも念頭においた計画・実践とする。そして対象児童生徒の将来の姿を描きながら、今、どのような授業展開をすべきかについて検討を重ねること。児童生徒の変容を具体的に記し、評価につなげ、ひいては、次年度の授業計画にもつながるような研究にしたいと考えた。これは、学校全体で平成30年度末から行っている「テーマのある生活」に基づいた年間授業計画等に関連した流れであり、教職員の負担感を減らすことも念頭に置いた。

#### (2) 研究の目的

- ① 仮説を、実践を通して検証する。
- ② 年間計画～単元計画～授業計画の構成や全体目標・個別目標等、授業づくり・授業改善についてPDCAをより明確に行い、授業担当者間で検討・共有する。年間を通して見えてきた改善案については次年度の授業計画・実践に生かす。
- ③ 児童生徒について、年間目標～前期目標～単元目標を授業担当者間で検討・共有し、主体的な姿を目指す授業を追及する。

#### (3) 研究の内容

学部・分教室の授業担当者や寄宿舎職員それぞれで研究グループを形成し、2年計画で推進する。

#### (4) 研究授業及び授業研究会について

教職経験3年目研修者による授業をもとに、授業づくりに関する研修を兼ねた研究会を行った。

① 9月17日(木)3～4校時 中学部保健体育  
「中学部のエアロビクスの振り付けを作ろう！」

1つの曲を割り振り、振り付けをグループごとに話し合い、練習し、発表し合った授業。ステップの踏み方をiPadの動画アプリを使って確認しながら行った、ICTと融合した例のない授業。

② 11月9日(月)5校時 中学部特別活動  
「いじめ防止活動」(執行部の話し合い活動)

支援学校での実践例がほとんどなく、悩みながら計画立てた授業。年間及び題材を通しての個別評価の仕方、話し合いの持ち方、考えをまとめるのが苦手な生徒への支援方法などが話題になった。

③ 11月13日(金)2～4校時 高等部作業学習  
「お客さんにもっと喜んでいただける製品を作ろう」(紙工班)

楮を叩く担当、のし袋や飾りを作る担当などに分かれての製品づくり。研究会では、日誌の様式や朝礼・終礼の進め方などまで話が及んだ。

④ 12月1日(火)6校時 分教室小学部音楽  
「みんなで『星に願いを』をえんそうしよう～はなせいコンサートにむけて～」

保護者を招待して行うコンサートに向けた演奏練習の授業。静かな曲を聴き落ち着いて活動する場面と、元気よくあるいは集中して活動する場面を分けて授業を組み立てた。

### 2 開かれた授業研究会及び講演会

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は未実施。

### 3 他の教育研究機関との連携

○ ステップアップⅡ研修講座「公開授業研究会」(県教委主催) 実施日 11月13日(金)午後  
授業ビデオ(小学部：生活単元学習、中学部：保健体育)をもとに意見交流を行った。参加者8名。

### 4 刊行物

HPにて公開予定